

(株)トキワ

中津川市・化粧品製造

従業員数／男性211名 女性439名 計650名 ※令和5年11月現在

エクセレント
POINT

- ①DEI(Diversity, Equity & Inclusion)プロジェクトの立上げ
- ②法を上回る短時間勤務制度の導入により、子育て中の社員をサポート
- ③全社員を対象に定期的に個人面談を実施



化粧品の製造ラインでは主にパート社員が活躍。充実した福利厚生により、安心して長期間働く環境を整えている。

トキワでは、パート社員が全体の3分の2を占めていることもあり、正社員と同等に安心して働ける環境を整えている。パート社員の多くは工場でライン作業をしており、作業を中断して上司へ相談などをすることが困難であるため、定期的に個人面談を実施し、フォローアップや育成方針に対する意見をすり合わせている。

毎週水曜日にラインを止めて15分間行う小集団活動では、正社員とパート社員が3、4人ずつのチームとなり、業務の効率化や作業場の有効な使い方などを点検し、パネルに意見をまとめて年3回発表。また、それぞれが気付いたことを紙に書き提出する改善提案活動も実施しており、活動内容を毎月食堂に掲示している。いずれも優秀なものは、表彰し賞金を贈る。中津川工場改善提案委員の安藤剛委員長は「両方とも10年以上前から続いている。意見が採用され仕事がはかどるようになったと感じている社員は多い。自由に意見を交わせる雰囲気が職場に根付いてい」と話す。

同社では、全社員対象に化粧品のアイデアを募るアイデアバトルも毎年開催。即座に商品化させることが目的としているのではなく、提案力強化や創造性を高めることが狙い。宮崎貞執行役員は「開発部

門でも常に新しいアイデアを考えているが、どうしても実現性やコストを考えてしまう。そういうことを気にせず『あつたらしいな』自由に考えられる良い機会になっている」と話す。

また、2022年7月には「会社のために働く」から「自分のために働く」ことができる会社を目指しDEIプロジェクトを立ち上げ、社員一人ひとりが喜びを感じ、働きやすい環境づくりに取り組んでい

トキワでは、パート社員が全体の3分の2を占めていることもあり、正社員と同等に安心して働ける環境を整えている。パート社員の多くは工場でライン作業をしており、作業を中断して上司へ相談などをすることが困難であるため、定期的に個人面談を実施し、フォローアップや育成方針に対する意見をすり合わせている。

毎週水曜日にラインを止めて15分間行う小集団活動では、正社員とパート社員が3、4人ずつのチームとなり、業務の効率化や作業場の有効な使い方などを点検し、パネルに意見をまとめて年3回発表。また、それぞれが気付いたことを紙に書き提出する改善提案活動も実施しており、活動内容を毎月食堂に掲示している。いずれも優秀なものは、表彰し賞金を贈る。中津川工場改善提案委員の安藤剛委員長は「両方とも10年以上前から続いている。意見が採用され仕事がはかどるようになつたと感じている社員は多い。自由に意見を交わせる雰囲気が職場に根付いてい」と話す。



全社員を対象に、個人面談を定期的に実施。

全社員の声で働きやすい職場環境